

ヴィオレット ある作家の肖像 (2013)

VIOLETTE

メディア 映画
ジャンル ドラマ 伝記
製作国 フランス
色彩 Color
時間 139分
初公開日 2015/12/19
公開情報 ムヴィオラ
映倫 PG12

【キャッチコピー】
書くことが、生きること

【解説】
女性としてはじめて自らの生と性を赤裸々に書いた実在の作家ヴィオレット・ルデュックの実像を、彼女の才能を見出し支え続けたボーヴォワールとの絆を軸に描いた伝記ドラマ。主演は「リード・マイ・リップス」のエマニュエル・ドゥヴォス、共演に「屋根裏部屋のマリアたち」のサンドリーヌ・キベルラン。監督は「セラフィーヌの庭」のマルタン・プロヴォ。
1907年、私生児として生まれたヴィオレット。母に愛されなかったとの想いを抱き続け、やがてそれを創作の原動力として小説を書き始める。ある時、彼女は自作の小説を憧れのボーヴォワールに手渡すことに成功する。それを読んだボーヴォワールに高く評価され、彼女の尽力で1946年、ついに処女作『窒息』の出版にこぎ着ける。『窒息』はカミュやサルトルといった大物作家に絶賛されるが、当時の社会には受け入れられなかった。深く傷ついたヴィオレットだったが、ボーヴォワールの支えによって再びペンをとる。南仏プロヴァンスに移り、新作『私生児』の執筆にとりかかるヴィオレットだったが…。

【クレジット】			
監督	マルタン・プロヴォ	Martin Provost	
製作	ミレーナ・ポワロ	Milena Poylo	
	ジル・サクト	Gilles Sacuto	
脚本	マルタン・プロヴォ	Martin Provost	
	マルク・アブデルヌール	Marc Abdelnour	
	ルネ・ドゥ・セカティ	René de Ceccatty	
撮影	イヴ・カペ	Yves Cape	
美術	ティエリー・フランソワ	Thierry Francois	
衣装	マデリーヌ・フォンテーヌ	Madeline Fontaine	
編集	ルド・トロフ	Ludo Troch	
出演	エマニュエル・ドゥヴォス	Emmanuelle Devos	ヴィオレット・ルデュック
	サンドリーヌ・キベルラン	Sandrine Kiberlain	シモーヌ・ド・ボーヴォワール
	オリヴィエ・グルメ	Olivier Gourmet	ジャック・ゲラン
	カトリーヌ・イーゲル	Catherine Hiegel	ベルト
	ジャック・ボナフェ	Jacques Bonnaffe	ジャン・ジュネ
	オリヴィエ・ピー	Olivier Py	モーリス・サックス
	ナタリー・リシャール	Nathalie Richard	エルミーヌ

スタンレー・ヴェーバー Stanley Weber ルネ